

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-28-003
地域資源名	ガラス工芸品	認定日	平成28年7月6日
地域	石川県七尾市	所管省庁	経済産業省

事業名:陶磁器の風合いを特色とする

当社独自の耐熱燻変ガラス商品の製造・販売事業

会社名:有限会社 能登島ガラス工房 所在地:石川県七尾市能登島向田町122-53
(法人番号:5220002014211) HP: <http://notojimaglass.com/>
連絡先:TEL: 0767-84-1180
FAX: 0767-84-1380

事業概要(地域産業資源の活用)

地域産業資源「ガラス工芸品」の特徴である吹きガラス製法等手作りにより一品一品を生産することで、多品種少量生産が可能な事とオンリーワン商品の提供が可能となる。また、当社独自のガラス原材料の配合と製法により、ガラスの透明感を保ちながらあたたかも陶磁器のような風合いの色を創造した。耐熱燻変ガラス商品としての商品効用・機能をさらに高めた開発、生産、販路開拓に取り組む。「耐熱燻変ガラス」商品が国内外に広く認知される事で、生産地の能登島へ県内外からの観光誘客や地域振興に伴う島内の雇用創出等への波及効果が期待される。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

耐熱ガラス製食器の需要は、電子レンジの普及やガラスの急激な温度変化による破損の防止という安全性などを背景として、今後も需要が伸びると見込まれる。本事業の製品は、手作りの高級感及び安全配慮という観点からの訴求力も有ることから、十分市場性はある。

◆需要の開拓の方針

国内外の展示会・見本市への出展を通して、自社のショップ、百貨店、セレクトショップ、カタログギフトチャネルの需要を開拓を進展させる。また、直販ルートとして自社HP等から国内外のガラス製品愛用者をターゲットとしたオーダーメイド商品等の新たな需要開拓を行う。

◆商品の特性

日常使用するガラス製食器への安全安心志向という市場ニーズや、ガラス工芸品としての高級感を求めるユーザーを販売ターゲットとすることを踏まえ、その需要に応えよう「耐熱燻変」といった特性をもつ商品となっている。本事業の製品は、他の競合品、類似品と比べても耐熱性、耐酸性、色の風合い面等で競争力がある。



【製造工程の一場面】



【商品イメージ】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

地域産業資源であるガラス工芸品を製造するためのガラス溶解炉使用の観点から、地域の炉製造業者との連携体制を構築する。地元七尾市や七尾商工会議所に支援を仰ぎつつ、地域を挙げてガラスの島能登島のブランド化に取り組んでいく。また、耐熱燻変ガラスの新たな色の創出について、耐熱性能試験なのでも石川県工業試験場との連携を行う。